

1 2 月 度 常 議 員 会 議 事 録

日本建築学会近畿支部

期 日：平成23年12月19日（月） 15:00～17:30

会 場：支部会議室Ⅱ（閲覧・会議室）

出席者 横田支部長

常 議 員 黒 田、甲 谷、小 林、鈴 木、田 路、田 辺

浅 野、片 山、桑 原、嶋 崎

支部監事 岩 下、新 谷

事 務 局 児 玉

【審議事項】

（1）前回議事録（案）確認の件

- 事務局より役員各位へ事前に送付された議事録(案)の内容は、確認のうえ承認された。

（2）理事会報告の件

- 支部長より12月12日(月)に開催された理事会について報告が行われた。
主な報告としては、「名誉会員の推挙について」、「2013年度大会開催担当支部について」、「国際交流振興基金2011年度下期の援助報告および2012年度上期の援助申請について」、「2012年度日本建築学会設計競技ならびに技術部門設計競技の課題決定報告」などであった。

（3）12月度本部学術推進委員会報告

- 12月5日(月)に開催された本部学術推進委員会の報告については、鈴木克彦常議員(当支部代表本部学術推進委員)から報告が行われた。
主な報告としては、「2011年度大会（関東）概要報告」、「AIJデジタルライブラリー、2011年度大会研究集会資料の頒布アンケート結果」、「2012年度技術部門設計競技応募要領」、「2012年度予算配分」、「2012年度大会関係」、「運営委員会・小委員会の廃止・設置申請」、「公募委員選定結果について」、「2012年度情報保障費」、「2009～2011年度委員会活動報告会」、「文教施設委員会のあり方」、「冊子版大会梗概集の廃止」、「調査研究委員会の活性化に資する予算消化率の向上策」などであった。

（4）支部報告 1. 事業報告

2. 会計報告

- 事務局より報告があり、承認された。

(5) 2012年日本建築学会文化賞候補業績推薦の件

- 各役員にて候補者について検討されたが、今回は本部への推薦は見送ることとした。

(6) 2012年日本建築学会大賞業績候補推薦の件

- 作成された中村昌生君（京都工芸繊維大学名誉教授）の推薦書類については承認され、本部に提出することとした。

(7) 平成24年度事業計画の件

- 事業計画(案)の内容に関する説明が事務局からあり、原案を承認することとした。

(8) 平成24年度収支予算の件

- 事務局にて事前に本部財務部と調整した内容も含めた来年度予算案の説明があり、原案を承認することとした。

(9) 平成24年度各部会費決定の件

- 鈴木学術常務幹事より、常議員会の前に開催された研究委員会にて、来年度の各研究部会予算を審議した結果の報告があり、各研究部会の予算案は承認された。
- 来年度以降は、前年度の部会費支出実績を予算検討書類に記載することとした。

【報告事項】

(1) 設計競技「コンクリートと木のコラボレーションによる持続可能な住まいと地域住環境の設計」連携シンポジウム（5回シリーズ）終了報告

第1回	都市環境部会 「都市環境の視点から持続可能な住まいと地域住環境を考える」	2011年11月19日（土） 13時30分～17時	50名
第2回	住宅部会 「災害に備える住まい・地域住環境の構築と建築士の役割」	2011年12月2日（金） 18時～20時	37名
第3回	設計・計画部会 「「仮設」される社会・空間の「本設化」に関する考察」	2011年12月3日（土） 13時30分～16時	51名
第4回	材料・施工部会 「コンクリートの耐久性について」	2011年12月6日（火） 13時30分～16時	90名
第5回	木造部会 「持続可能性に関わる木造建築の役割について考える」	2011年12月16日（金） 14時～17時	45名

- 設計競技の実施に伴い、昨年度と同様に当支部常置研究部会の関連部会が開催した部会連携シンポジウムの概要について、出席した役員より報告が行われた。

(2) 第12回講演会「建築紛争の現状と課題(その3)」終了報告

- 講演会に関係された支部長および事業常務幹事より、当日の概要について報告が行われた。

(3) 「旧西尻池公会堂」保存要望書の取り扱いに関する報告

- 当支部近代建築部会の橋寺主査より、前回の常議員会にて提出が承認された保存要望書の取り扱い状況に関して書面にて報告された。
- 他団体と統一して提出することになっているため、12月中には調整を行い提出する旨の報告であった。

以 上